

# まるせっぷクリニック便り

JA 北海道厚生連

まるせっぷ厚生クリニック

TEL47-3131 FAX47-3134

北海道厚生連イメージキャラクター  
コウセイくん



## No. 12

## 今月のテーマは水の事故

夏は海や川、山など、アウトドアでのレジャーを楽しむ機会が増える季節です。自然に触れるレジャーは、楽しみがある反面、自然ならではの危険もあります。アウトドアでの事故を防ぐためには、自然を甘く見ず、危険をきちんと認識し、計画を立てて行動することが大事です。

今回は、丸瀬布いこいの森や、スポーツ公園、町の中心に流れる川についての注意点をまとめました。

## 水難事故の約半数は死亡事故に・・・！？

平成 29 年(2017 年)に全国で発生した水難は 1341 件、水難に遭った人の数は 1614 人に上っています。そのうちおよそ4割にあたる 679 人が亡くなったり行方不明となったりしています。いったん事故が起きると、命にかかわる重大事故になる可能性が非常に高いのが、水難の特徴だといえます。

水難の死亡・行方不明発生場所	水難行為別
1位 「海」 (56.6%)	1位 「魚とり・釣り中」
2位 「河川」 (25.6%)	2位 「水遊び中」
3位 「湖沼地」 (8.4%)	3位 「水泳中」



特に水に親しむ季節に多く発生しています。2017 年の夏期(7,8 月)はわずか2カ月間で事故件数 511 件、水難者 647 人、死者・行方不明者計 248 人で、年間に占める割合は事故件数は約 38%、水難者は約 40%、死者・行方不明者は約 37%になります。残りの約 60%の水難が 7,8 月以外の 10 カ月間で起きています。必ずしも夏に起きるとは限らないのです。



## 防ごう！水の事故！

～川での水難を防ぐための注意点～



### 出かける前に天気や川の情報をチェック！

川などに行く前、天気や川の情報をチェックしましょう。悪天候が予想される時は、無理をせず、中止・延期を検討しましょう。また、上流にダムがある場合は急激に増水することがあります。

### 河原や中洲、川幅の狭いところに注意！

河原や中洲は、急な増水により水没する可能性があります。時に中洲は、増水すると逃げ道がなくなり、取り残されてしまう危険があります。また、川幅が狭い場所は、増水すると短時間のうちに水位が上昇し、川の流れる速くなるおそれがあります。こうした場所では特に注意が必要です。

### 危険を示す掲示板、水流が速い・深みがあると避ける！

川では「危険を示す掲示板」が設置されているところがあります。そうした掲示板がある場所では遊ばないようにしましょう。また、川の地形は複雑で、同じ川でも場所によって川の流れる速くなっていたり、急に深くなったりする場所があります。そのようなところには近づかないようにしましょう。

### 天気や川の変化に注意する！

川辺にいるときは、天候の変化や川の状態に注意しましょう。次のような変化が見られたときは、川の水が増えるサインです。すぐに避難しましょう。

- ⚠ 上流(水が流れてくる方)の空に黒い雲が見えたとき
- ⚠ 雷が聞こえたとき
- ⚠ 雨が降り始めたとき
- ⚠ 落ち葉や流木、ゴミが流れてきたとき



みんなのギャラリーに新しい作品が登場しました！  
手編みの作品です！  
絵葉書の新作も登場です！！  
是非ご覧ください♪